

## 留学だより Vol. 2

こんにちは。YFUというエージェントでドイツのミュンヘンに留学中の16期松木です。遅れましたが、留学だよりVol.2です。今月はミュンヘンの一大イベントと学校についてです。

### ◎オクトーバーフェスト

私が住んでいるミュンヘンでは9月下旬から10月上旬にかけてオクトーバーフェストという世界最大のビールのイベントが開かれます。オクトーバーフェストは日本でも有名で、ドイツ各地で開催されているのですが、ミュンヘンはオクトーバーフェスト発祥の地で、規模が最大で歴史も長いです。オクトーバーフェストの敷地面積は東京ドーム24個分で、毎年600万人が訪れるそうです。オクトーバーフェストでは音楽を聴きながらビールを飲むビールテントやビアガーデン、また遊園地並みのアトラクション、射的やお菓子などの屋台が並んでいました。私は計4回オクトーバーフェストに行ったのですが、いつも多くの来場者でにぎわっていて、ドイツの伝統と活気に圧倒されました。（酔っぼらっている人もたくさんいます。）多くの方がドイツの伝統衣装を着て参加するので私も伝統衣装を着てみたいと思っていたところ、ホストファミリーの友人が快く貸してくれました。優しい方が多く本当に助かっています。伝統衣装を着て参加したことで、今まではまだ観光客気分だったのですが、ミュンヘンに住んでいる、と感じました。男性はリーダーホーゼという動物の毛皮でできたズボンをはいて、シャツやベストを着ます。因みに、リーダーホーゼは安くても100€（約17,000円）くらいです。オクトーバーフェストに友達と一緒に行ったのですが、食事やアトラクション、会場の雰囲気ですべて盛り上がり、友達との仲を深めることができました。



体感100メートル落ちる  
アトラクション



ビールテント内



ビールテント外



ビールを運んだ馬車  
圧巻のパレード



ビアガーデン



リーダーホーゼ

#### ◎YFU の遠足

留学が始まり1か月经ったところで、バイエルン州にいる他国の留学生たちと交流する機会がありました。この1か月はドイツ語と英語しか喋っていなかったので、久しぶりに日本人に会い、日本語を喋りました。アメリカやトルコ、中国、タイなど世界中から留学生が集まり、様々なバックグラウンドを持つ人たちと交流できました。ドイツ語をととても流暢に話している人が何人かいて、自分の勉強のギアを上げないといけないなど、良い刺激をもらいました。

この遠足ではミュンヘンの郊外にあるアマ湖の周りをハイキングした後、とてもきれいな修道院を見ました。



船



アンデックス修道院

## ◎学校がスタート

私が住んでいるバイエルン州は夏休みが他の州より長いので学校は少し遅めに始まりました。学校はマリアテレジアギムナジウムという校名で、家から5分ほどで登校できるので睡眠時間が増えてうれしいです。僕の学校はギムナジウムという高等教育を受けられる学校で、小学生から高校生ぐらいの年齢の子どもが通っています。ドイツの教育システムは独特で、ドイツの小学校を卒業すると、大学を目指すギムナジウムか職人や技術者を目指す職業学校に行くかを決めなければなりません。授業は45分で、授業内容も日本と似ているのですが、日本の学校と違うところもあります。一つは、学校が午後1時から2時に終わることです。たまたま、教員不足の影響で先生が休むこともあり、授業がなくなることもあります。早く学校が終わると、午後は自由時間が増えて行動の幅が広がるので最高です。日本ほど本格的な部活動はありませんが、放課後に参加できる授業のようなものがあります。僕はバレーボールの活動に週に一回行っています。

時間割を紹介します。

	月	火	水	木	金
1	政治	英語	数学	経済	物理
2	政治	倫理	化学	経済	地理
3	フランス語	倫理	化学	地理	ドイツ語
4	ドイツ語	フランス語	情報	物理	美術
5	ドイツ語	スポーツ	情報	物理	美術
6	数学	スポーツ	フランス語	英語	数学
7			歴史	英語	

日本と同じように毎日時間割が違います。教科も日本とほぼ同じです。更にいつも同じクラスのメンバーで授業を受けるのでとても楽しいです。座席は基本的に自由なので、授業によっていろいろな人と話すことができます。

初日の登校は少し緊張しましたが、事前に知っている友達がいたのと、みんなフレンドリーに話しかけてくれたので、安心しました。知らない人に話しかけるのは、いつも少し緊張するのですが、話しかけてみるとすぐに仲良くしてくれます。さらに同じクラスにYFUでタイから来た留学生がいるので留学生同士で情報交換もできます。授業は英語の授業以外はドイツ語なので、まだ全然理解できませんが友達や先生の力を借りて頑張っています。一番厳しいのは、フランス語の授業で、ドイツ語もできないのにフランス語をドイツ語で学ばなければいけないので、自習をさせてもらっています。また、科学系の科目や歴史、経済などは専門用語が多いので授業があった日は家に帰ってから復習しています。

◎最後に

留学生活の10か月のうちの2か月をもう過ごしたことになります。正直、まだ2週間しか経っていないようなはやさで時間が過ぎていっています。おそらく、ドイツでの新しい生活がとても楽しいからだと思います。ドイツ語での会話や学校の授業は難しいですが、学校でも優しくフレンドリーな友達が多く、特に何も困ることもなく、ホームシックになることもなく、過ごせているのでホストファミリーや友達に感謝しています。来月はベルリン旅行についてと学校の教科を紹介しようと思います。